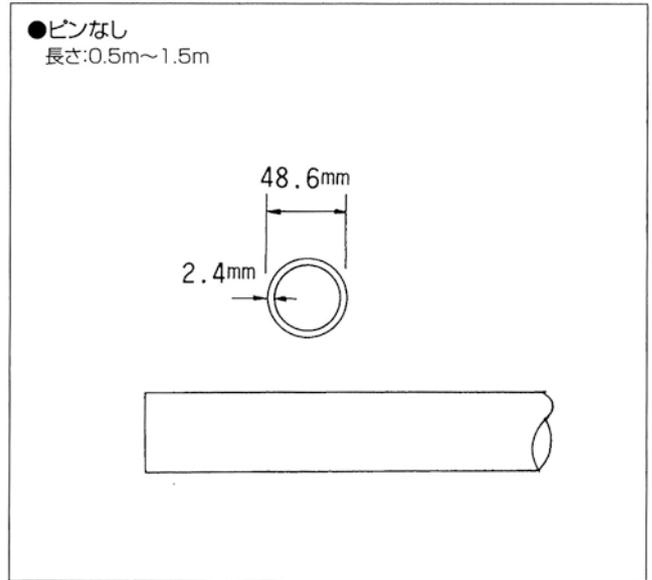
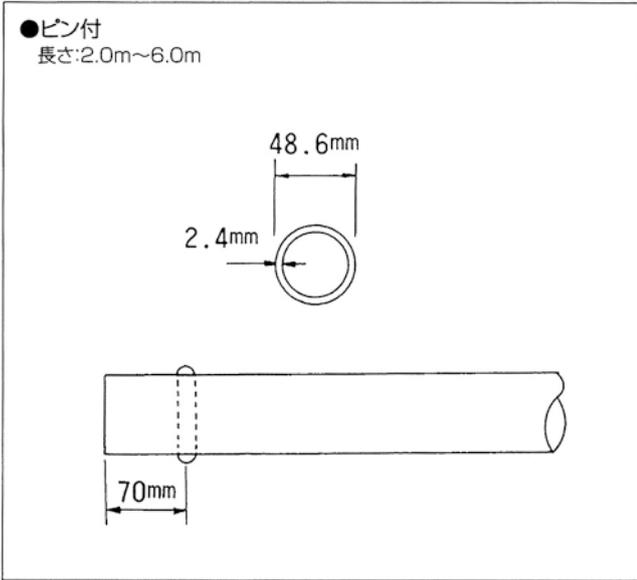


■鋼管パイプ(丸パイプ) JISG3444 3種 STK500 (48.6φ×2.4)

材 質:一般構造用炭素鋼鋼管

B

鋼管パイプ・クランプ各種・チェーン・ターンバックル



■単管の規格

規格	6m	5.5m	5m	4.5m	4m	3.5m	3m	2.5m	2m	1.5m	1m	0.7m	0.5m
項目													
重量(kg)	16.38	15.01	13.65	12.28	10.92	9.55	8.19	6.82	5.46	4.09	2.73	1.91	1.37

■断面性能

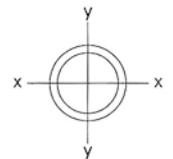
断面積 A	断面2次モーメント I	断面2次半径 i	断面係数 Z
3,483cm <sup>3</sup>	9.32cm <sup>4</sup>	1.64cm	3.83cm <sup>3</sup>

●強度計算

①単管の平均半径、肉厚、断面積、断面2次モーメント、回転半径および断面係数は次の表のようになります。

■強度計算

項目	平均半径 r (cm)	肉厚 t (cm)	断面積 A (cm <sup>2</sup> )	断面2次モーメント I <sub>x-x</sub> (cm <sup>4</sup> )	回転半径 i <sub>x-x</sub> (cm)	断面係数 Z <sub>x-x</sub> (cm <sup>3</sup> )
管の種類						
3種(STK500)	2.31	0.24	3.48	9.32	1.64	3.83



②許容応力度および許容伝達応力は次の2つの表のようになります。

■許容応力度

管の種類	許容応力度	引張 ft (t/cm <sup>2</sup> )	曲げ fb (t/cm <sup>2</sup> )	せん断 fs (t/cm <sup>2</sup> )
3種(STK500)		2.4	2.4	1.368

■許容伝達応力

種類	許容伝達応力	引張	せん断
摩擦形継手金具		0.30	—
せん断形継手金具		1.00	—
直交形緊結金具		—	0.30
自在形緊結金具		—	0.30

③引張材は、次の式によります。

継手のない場合  $P \leq Aft$

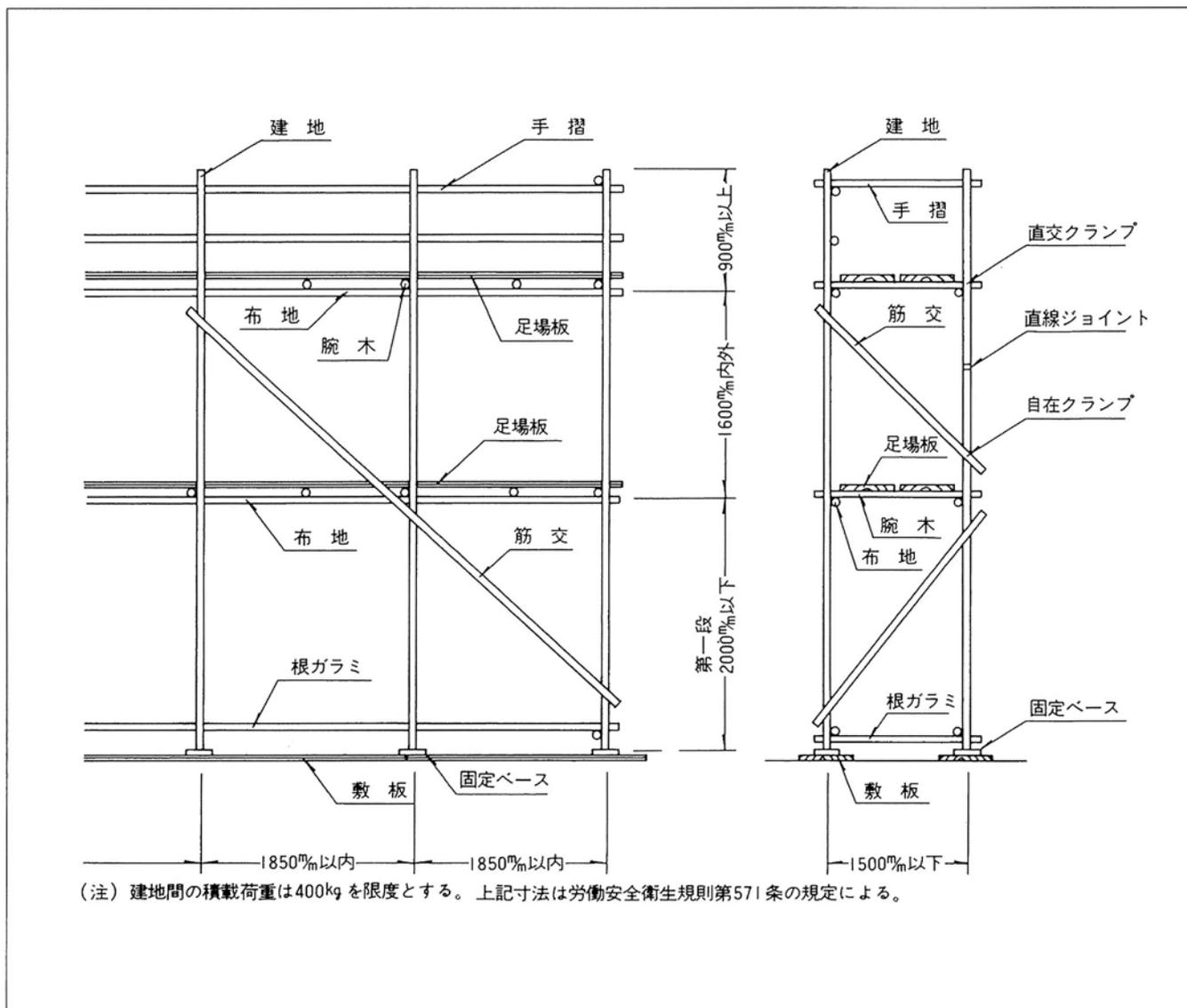
継手のある場合  $P \leq$  継手金具の許容伝達応力

ここにP:設計用軸方向引張力(kg)

A:有効断面積(cm<sup>2</sup>)

ft:許容引張応力度(kg/cm<sup>2</sup>)

## ■鋼管パイプ組立図



### ■構成の基準

この基準は、主として足場を構成する場合に適用し、一側足場など軽微なものについては、その規模および使用状況に応じて、この基準の一部を適用しないことができます。

1. 建地: 建地の間隔は、桁行方向を150~180cm、梁間方向を120~150cmとし、建地の最高部から測って31cmより下の部分は管を2本緊結して用います。
2. 布: 布の間隔は150cm内外を不迫う順とします。ただし地上より第一の布は、地上より200cm以下の位置に設けます。
3. 腕木: 腕木の間隔は150cm以下とします。腕木は建地と布の交叉部では建地に、その中間部では布に緊結するように配置します。
4. 筋交い: 桁行筋交いは足場の外側面で水平と45°内外の方向に掛け渡し、建地または布に緊結し、間隔約10m (水平間隔約14m) 毎に交叉して設けます。この場合、筋交いの交叉しない建地がないようにします。水平筋交いおよび梁間筋交いは、特に必要に応じて設けます。
5. 壁つなぎおよび控柱: 足場は建築物の構造体に水平、垂直ともに5m内外の間隔に壁つなぎを設けて、堅固に連結するか、あるいはこれに代わる堅固な控柱を設けます。
6. 基礎: 建地の脚部にはベース金具を設け、隣接する建地と根がらみで連結します。軟弱地盤では、さらに所要の幅で、かつ建地3本以上にわたる長さの敷板を連続して並べます。ただし、この敷板にベース金具を固定した場合には、根がらみを省略することができます。
7. 付属金具: 付属金具は、その使用箇所に生ずる応力に耐える性能のものでなければなりません。
8. 荷重の限度: 布については、建地の間隔が180cmの場合は、等分布に荷重が掛かる時、建地の荷重は400kgを限度とし、建地の間隔が180cmより小さい時には、その割合で荷重の限度を増すことができます。作業している床の総数が2層を超える場合は、建地1本当たりの荷重限度を700kgとします。
9. 特殊な場合: 重量物を足場の上に置く場合など特殊な用途の時、または出入口や開口部などでは、それぞれの場合に従って、強度係数によって安全であるように構成します。